



▲病院の外観

総合的なリハビリを目指す 365日体制・栄養面からもサポート

医療法人
朝陽会

美須賀病院

今治城やしまなみ海道を一望できる美須賀病院。昭和26年10月の小松医院開設当初は、内科胃腸科中心の医院でしたが、昭和55年に放射線科、整形外科、麻酔科、循環器科、小児科、リハビリテーション科が集結。美須賀病院と名称も変更し、今治市周辺の地域医療に貢献してきました。その後、外科と脳神経外科が加わり、急性期から回復期、

急性期から維持期まで
ニーズに応じた医療を



院長 田中 宏明 医師

院長からのメッセージ

患者さんと職員の安全、安楽のため、ノーリフトケアにも取り組んでいます。

維持期までの患者さんに対応しています。
回復期リハビリ病棟が充実
管理栄養士を配置

今治地区、愛媛県下の急性期病院との連携のもと、回復期医療施設として、脳卒中や大腿骨骨折で障がいをもった患者さんを中心にリハビリ治療を行っています。院長の田中宏明医師も脳神経外科が専門で、脳卒中や頭部外傷などの診断治療に力を注いでいます。

回復期リハビリ病棟が充実
管理栄養士を配置

維持期までの患者さんに対応しています。



▶リフト機能で、身体をつり上げるリフト歩行など、より高度なリハビリを提供

また頭痛やめまい、しびれ、認知症なども対応しています。特に冬季は、気温の温度差で身体が影響を受けるヒートショックから脳卒中や心筋梗塞を引き起こす場合もあり「トイレや脱衣所に暖房器具を置くなど、できるだけ温度差をなくしましょう」と注意を呼びかけています。

さらに平成19年からは回復期リハビリテーション病棟を開始。リハビリ病棟のベッド数を増やし、また日曜日や祝祭日を含め365日毎日リハビリができる体制を完備しました。さらに、平成28年12月には病棟により多くの看護師やリハビリスタッフを配置し、重症の患者さんに対しても在宅に

平成30年4月から回復期リハビリ病棟に管理栄養士を配置し、栄養面からもリハビリをサポートを始めました。リハビリを行っている患者さんには低栄養の状態の方や、栄養が不足している方がいます。患者さんの状態やリハビリ内容に合わせて、患者さんに1人ひとりに必要なカロリー計算を行います。

田中院長は「低栄養状態でのリハビリは、患者さんの状態を悪化させることもあり、栄養面からのサポートは非常に重要です」と話しています。

戻せる治療環境を整えました。「体制強化や福祉用具の充実で、より高度のリハビリを提供できるようになった」と田中院長。リフト機能で身体をつり上げ、下半身にかかる体重の負担を軽くするリフト歩行を、リハビリに取り入れ好評です。リフトで身体を支えるため、長時間でも歩行できます。



医療法人 朝陽会 美須賀病院

☎0898-32-1212

<http://misuka-hp.jp/>

住所 ▶ 今治市黄金町3-4-8

診療科目 ▶ 内科・循環器科・外科・整形外科
脳神経外科・放射線科・麻酔科
リハビリテーション科

休診日 ▶ 日曜日・祝日

※連絡にて対応

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00 ~13:00	○	○	○	○	○	○	休
14:00 ~18:00	○	○	○	○	○	休	休

※平日は最終受付17:30、土曜日は12:30